

一般社団法人浜松市医師会

2020年度 在宅医療推進に関する講演会

日時：2020年7月29日（水） 19：30～21：00

場所：Youtube Live で、ウェブ配信セミナー

主催：浜松市医師会

共催：浜松市 静岡大学ケア情報学研究所

次第

司会：一般社団法人 浜松市医師会 理事 小野 宏志

開 会 (19：30)

挨拶 一般社団法人 浜松市医師会 会長 滝浪 寛

浜松市健康福祉部 高齢者福祉課長 渡辺 貴史様

テーマ：『在宅医療を守る感染症対策』

～流行地での対策や各施設の備えから学ぶ～

診療所 訪問系事業所 通所系事業所はどう対策したのか？

○新宿ヒロクリニック（東京都新宿区） 英 裕雄先生

○みのり訪問看護ステーション（千葉県流山市） 中村 恵様

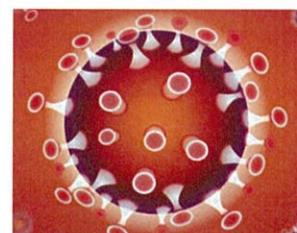
○通所事業所（クラスター発生にともない、一斉休業を要請された地区）

居宅介護支援事業所 支援センターミナミ 大河内 章三様

南区中央ケアセンター（愛知県 名古屋市南区） 吉川 徹様

意見交換

閉会 (21：00)



当院のコロナ対応について

新宿ヒロクリニク
英 裕雄

はじめに 当院概要

- 平成13年西新宿で開設、重症患者を中心の在宅医療専門だったが、平成27年大久保(外国人居住率40%以上)に移転し月レセプト外来2000枚(1日外来患者80~100名程度)、在宅900枚程度(月間訪問件数1800件程度) 24時間365日対応
- 総合診療科、内科、皮膚科、整形外科、リハビリによるかかりつけ診療を行いつつ、外国人診療に力を入れるために、中国、ベトナム、ネパール人スタッフを擁していた。(全スタッフ数160名、外来外国人受診率20%)
- 外来では慢性疾患管理のほかに、日本人外国人双方の発熱者などの来院が多く、在宅でも誤嚥などによる発熱症状者の往診対応が常態化していた。

24月初旬東京における感染者の増加時

- スタッフに味覚障害、発熱など有被疑症状者の増加→スタッフ減少
- 大学病院等からの外勤勤務ストップ→勤務医減少
- 外来来院患者数減少、電話処方対応希望などの増加→患者さん減少
- 感染対応物資の不足
- 入院(救急受診) 受け入れ困難化

どう対応したのか？

- 4/2~午後外来休診
- 4/7緊急理事会(有被疑症状スタッフの急増から抜本対策検討)
- 4/13~25外来全面休診 + 必要時往診対応開始
- 訪問診療業務を縮小→Aチーム
在宅勤務での電話対応等開始→Bチーム
発熱者等感染症対応専従チームの設置と分離→Cチーム

その後の対応

- 電話再診の増加、在宅対面診療の減少・外来を部分再開
- オンライン診療の部分開始(主として院内患者、発熱患者対応)
- 診療補助業務 (Bチーム) の拡充
- 発熱者等有症状対応ノウハウの構築

感染症院内マニュアル：当初はCチーム対応だったが、最終的にはすべての患者さんはコロナPCR陽性者と考え対応し、接触の仕方や時間によって防護を変えていく？

院内PCR検査ガイドライン策定

5/22Cチーム解散、6月より通常勤務体制へ

結果

- 犠牲者：ゼロ？(突然死？心不全？など不審なケースあり)
- 感染者：スタッフ；ゼロ？(1月に肺炎スタッフ複数？)
かかりつけ患者：4名(外来1、在宅3、往診3のうち一名は在宅PCR検査にて陽性)
→在宅療養中に徐々に症状改善しており、家族介護力も十分だったことから、保健所には在宅療養継続の希望を伝えるも、強
制入院となった例もある。
- 発熱者外来等：10名(PCR検査スポットへの紹介者54名中)
→当院発熱者外来では、クラスター生活している若年成人の陽性者が多いが・・・
- 在宅等でのPCR検査実施件数 47件(10件は自分を含めた院内スタッフ)

現在のCOVID-19対策概要



通常対応として

- 出勤時の体温測定、37.5度以上発熱・味覚嗅覚障害等有症状者の出勤停止・在宅勤務移行
- スタッフ等濃厚接触時、有症状時には早期PCR検査検討
- 患者宅での飲食禁止、なるべく家具や器材に接触しない
- 診察時マスク着用
- 診察時手指消毒および接触診療器材の使用前後消毒
- 感染性体液などの接触時手袋装着
- マスクなしの患者対応時もしくは長時間対応時、口腔内診察時にはフェイスシールド着用
- エアロゾル対策時(気管内吸引時やPCR検査実施時など) フルPPE装着

発熱者対応のフロー～PCR検査実施前に必ず周囲との相談を～

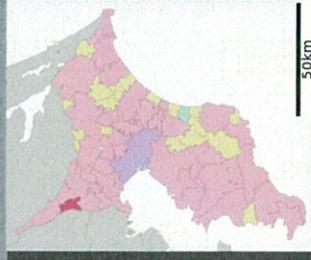
- 発熱者診察時は、マスク、手袋、フェイスシールド装着、診療器材の限定化を図る
- 酸素飽和度測定機器の貸し出しなどを検討
- 従来発熱者対応（解熱剤、抗生剤、採血など）継続し、PCR検査実施の可否を検討(検査陰性結果が出るまで陽性者として取り扱われることに注意)
- PCR陽性者は保健所紹介となり、原則入院となることもあらかじめ説明
- 行政検査ならば保健所への連絡、自費検査なら25000円別個にかかる旨を説明
- フルPPE装着し、PCR検査と同時にインフルエンザ抗原検査なども併用するか検討
- PCR陰性であっても偽陰性の可能性もあるので、感染者対応は原則継続する。
- なお、入院時は面会不可になる可能性も説明

COVID19で私たちが が経験したこと

AGO株式会社 みのり訪問看護ステーション
取締役 看護師
中村 恵



AGO株式会社
みのり訪問看護ステーション
2015年2月開設
2019年2月柏サテライト開設
2020年6月新松戸サテライト開設



本事業所
流山市

柏サテライト
柏市

新松戸サテライト
松戸市

07



20代から40代
看護師17名：チーム制
理学療法士・作業療法士6名：プライマリ制
事務3名

情報；
正しそうな情報

物；
自分たちを守る最低限の資材

人；
維持できる体制づくり

直面した課題

維持できり 体制づく

勤務表明 → 供給量の把握

3ユニットを1チームへ

この事態に持ちこたえるために、休日・休息の確保。

利用者のトリアージ 供給量が下回った際に、定期訪問をお休みさせていただき、あるいは別の日に変更していただく

住民による「デイスポエブ ロン応援団」

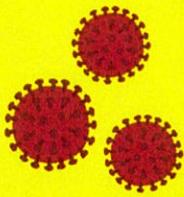


感染防止へごみ袋エプロン

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、ごみ袋エプロンが活用されています。ごみ袋エプロンとは、ごみ袋を扱う際に着用するエプロンで、ごみ袋の破れや漏れによる感染リスクを低減させる効果があります。

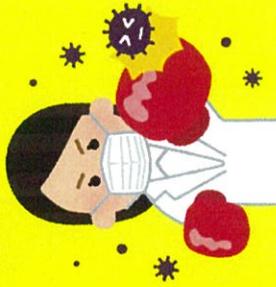
訪問介護や看護事業所にお届け

訪問介護や看護事業所へごみ袋エプロンを届けています。ごみ袋エプロンの配布は、ごみ袋の取り扱いが中心となる業務に活用されています。



(一社)浜松市医師会在宅医療推進講演会
「在宅医療を守る感染対策」

名古屋市の事例から考える (居宅介護事業所編)



2020.08.29
 支援センターミナミ
 主任介護支援専門員
 大河内 章三

図5 ケアマネジャーや通所介護事業所が事前に備えておきたい事

食事	自宅での食事の準備の有無。配食サービスへの活用。通所介護の食事の配達支援(保健所への確認・報告体制の確認も)
入浴	入浴支援の有無を確認。必要時の自宅における入浴支援、自宅での入浴が困難な場合の通所介護での継続的な入浴支援、入浴拒否による医学的判断と身体整容支援の検討(清拭等)
排泄	通所介護利用時における排泄回数に着した訪問回数との最小限での訪問で対応出来るかどうかなど。※利用者によっては医学的判断を有する方がいる為、必ず確認が必要。
機能訓練	外出機会低下による意欲低下予防を含めた、機能訓練支援の実施における実際の支援方法の確認。
単位数	通所介護が訪問サービスへ随時で切り替えた場合は、短時間でも2時間以上の通所介護と同様の単位数を請求される為、緊急時に訪問介護、訪問介護、訪問リハなどの支援に切り替えられるかどうか、訪問支援に切り替えるか、通常の支援を継続するか、他の事業所へ移動する事を検討するか等を検討。
介護力の有無	家族や近所の方等、有事の際に自宅にいる家族もいる為、通所介護が一時的に利用できない場合、家族を含めた介護力にて在宅生活が維持出来るかどうかの検証が必要。

※名古屋市南区・緑区では、長くても2～3時間程度で上記の対応を行わなければならない為、対応に追われるケアマネジャーが多かった。

図4 介護サービス事業所に休業を要請する際の留意点について

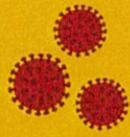
- 2020年3月6日付 <https://www.mhlw.go.jp/content/000605459.pdf>
- 1.介護報酬算定の特例：通所介護支援から訪問型の支援への一時的な移行等
 - 2.事業運営継続における資金繰り：福祉医療機構における融資制度の活用等の検討など
 - 3.雇用調整助成金の活用：スタッフの処遇等
 - 4.新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて(第1報、第2報、第3報、第4報)



- ①通所介護支援を一時的に訪問介護支援に切り替える
 : 通所介護で行われるものと同程度の支援。食事・入浴・排泄・機能訓練など
- ②やむを得ない場合：入浴支援のみ等、規模や時間を縮小しての支援
- ③上記に伴う記録の取り扱い等が記載

図6 COVID-19罹患者が出た場合に生活支援を継続していく為に事前に備えておきたい事(濃厚接触者にならない為の方法)

スタンダード プリコーション (標準感染予防策) の徹底	<ol style="list-style-type: none"> ①手洗い・手指消毒の方法の確認と徹底 ②手袋(ゴム手袋)の活用と活用方法の確認 ③マスク・ゴーグル・フェイスマスクの着用方法の確認 ④ガウンの着用方法と破棄の方法を確認 ⑤器具の取り扱いの確認 ⑥リネンの取り扱いと交換方法、手順の確認 <p>※在宅支援の場合は、それぞれ自宅において方法が違ってくる為、医師や看護師の確認の元相談を行うこと。</p> <p>1回の使用で約330円程度の費用がかかります。その費用負担を誰がするかや、物品の準備を誰がしておくか、その装備をした上でも支援を継続していく必要があるかどうかの有無など。(指定感染症の場合は病院へ入院となるもの、ベッドが空いていない場合は入院も出来ない場合があります。)</p>
感染防護具 の準備と 使用方法の確認	<p>※新型コロナウイルス感染症に罹患した人にケアをした場合でも、感染防護具を着用しスタンダードプリコーションを徹底していれば「濃厚接触者」の扱いにはなりません。 (令和2年3月6日【第1報】新型コロナウイルス感染症に関する訪問看護従事者の対応例 公益財団法人 日本訪問看護財団 より)</p>



感染症クラスターが 起こったその時

南区中央デイサービスの事例から考える



2020.08.29
南区中央デイサービス
管理者
吉川 徹

概要

【名称】

南区中央デイサービス

【規模】

通常規模(1日定員35名)

【事業開始】

平成20年4月1日(現在12年目)

介護保険が創設されてから運営が始まった、名古屋市南区でも老舗のデイサービスの1つに数えられる。

南区介護事業所連絡会、南区通所介護事業者連絡協議会等の設立運営にも携わる等の歴史があり、他事業所との連携や隣接する保育園との協力、地域住民との交流を活発に行っている通所介護事業所です。



内容

感染クラスターが起こってからの変化

休業期間中の対応

運営再開までの過程

考察とその後の対応

（事業所外への事前配布資料）

2020.08.29
南区中央デイサービス
管理者
吉川 徹

現在の感染症対策

洗面台除菌



トイレ除菌



カーオケ時の消毒



現在の感染症対策

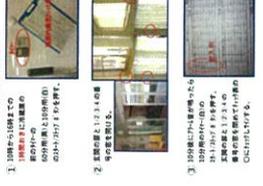
麻雀牌・卓の消毒・除菌



パワリハ後の除菌・消毒



施設内除菌



感染クラスター直後の対策資料

令和2年7月20日に本会館よりコロナ対策の緊急連絡会及び事業所長向け資料を作成しました。



緊急連絡会向け7/20作成資料です。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。
※緊急連絡会向け資料は、各事業所に配布済みです。

2020年12月29日

施設名称：こども未来館

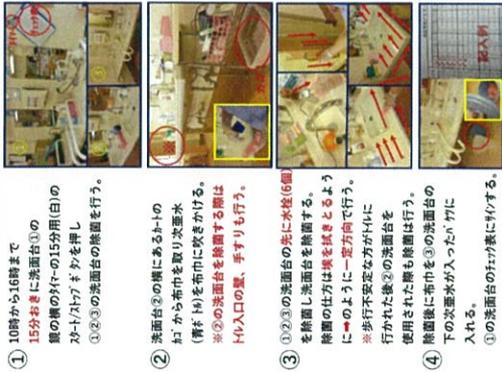
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 施設長：佐藤 太郎
 連絡先：03-XXXX-XXXX

新型コロナウイルス感染症の発生を受けて、本館では、利用者や職員、関係者の皆様へ、事前配布資料として、感染症対策の取組についてお知らせいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

- 新型コロナウイルス感染症の発生について**
1. 新型コロナウイルス感染症とは、2019年12月に中国湖北省武漢市で発生した感染症です。
 2. 新型コロナウイルス感染症は、咳やくしゃみ、発熱、呼吸器症状、倦怠感、味覚・嗅覚障害、咽頭痛、頭痛、筋肉痛、下痢、嘔吐、腹痛、結膜炎、皮膚症状、腎臓病、心臓病、糖尿病、高血圧、がん、免疫抑制剤の服用、臓器移植の受けた方、妊婦、高齢者、基礎疾患のある方、医療従事者、介護施設利用者等に重症化しやすいと考えられています。
 3. 新型コロナウイルス感染症は、咳やくしゃみ、発熱、呼吸器症状、倦怠感、味覚・嗅覚障害、咽頭痛、頭痛、筋肉痛、下痢、嘔吐、腹痛、結膜炎、皮膚症状、腎臓病、心臓病、糖尿病、高血圧、がん、免疫抑制剤の服用、臓器移植の受けた方、妊婦、高齢者、基礎疾患のある方、医療従事者、介護施設利用者等に重症化しやすいと考えられています。

洗面台除菌

※10時から16時まで15分おきに15分おきに洗面台の除菌を行います。



- ① 10時から16時まで15分おきに洗面台①の鏡の横の対角の15分用(白)のシート/スリットを押し、①②③の洗面台の除菌を行う。
- ② 洗面台②の横にあるトイレットペーパーホルダーに次亜水(青シート)を布巾に吹きかける。※②の洗面台を除菌する際は、トイレットペーパーの蓋、手すりも行う。
- ③ ①②③の洗面台の部に水栓(6個)を除菌し洗面台を除菌する。除菌の仕方は横を拭き取るように、→のように一方方向で行う。※歩行不安定な方がトイレに行かれた後②の洗面台を使用された際も除菌は行う。除菌後に布巾を③の洗面台下の次亜水が入ったバケツに入れる。
- ④ ①の洗面台の拭き取りを行う。

トイレ除菌

※トイレ取組開始に先駆けてトイレの扉、手洗いや便器の消毒を行う。



- ① 取組終了後にトイレの消毒を行う。ヘーパードライヤーに70%アルコールを吹きかける。
- ② トイレをヘーパードライヤーで一定方向に拭く。
- ③ トイレの先端から内部の拭き取りの部分を70%アルコールを吹きかける

カラオケ時の消毒

※カラオケ終了後に手洗いや消毒、マイクの消毒を行う。



- ① 取組終了後にトイレの消毒を行う。ヘーパードライヤーに70%アルコールを吹きかける。
- ② トイレをヘーパードライヤーで一定方向に拭く。
- ③ トイレの先端から内部の拭き取りの部分を70%アルコールを吹きかける

現在の感染症対策

麻雀牌・卓の消毒・除菌

※消毒終了後に、60%アルコール、次亜水で消毒、除菌を行う。



パワリハ後の除菌・消毒

※消毒終了後に、60%アルコール、次亜水で消毒、除菌を行う。



施設内換気

※10時から16時まで1時間おきに10分おきに換気を行います。



- ① 10時から16時までの1時間おきに冷房の前の対角の60分用(黒)と10分用(白)のシート/スリットを押し、②の窓を開ける。
- ② 玄関の扉と①②③④の番号の窓を開ける。
- ③ 10分後に70%音が鳴ったら10分用の対角(白)のシート/スリットを押し、玄関の扉と①②③④の番号の扉を開けて拭き取りを行う。

感染クラスター後の説明資料

令和2年3月20日(金)に名古屋市よりコロナ対策の衛生指導を受け営業再開の許可を頂きました。



衛生指導を受け現在は下記の対応をしております。

1. 対応人員の確保に努め、換気、消毒、清掃に努めています。
2. 消毒の徹底。
3. ディサイチングの徹底に努めています。
4. 消毒の徹底。1時間おきに10分おきに換気、消毒に努めています。
5. 消毒の徹底。1時間おきに10分おきに換気、消毒に努めています。
6. 消毒の徹底。1時間おきに10分おきに換気、消毒に努めています。
7. 消毒の徹底。1時間おきに10分おきに換気、消毒に努めています。
8. 消毒の徹底。1時間おきに10分おきに換気、消毒に努めています。
9. 消毒の徹底。1時間おきに10分おきに換気、消毒に努めています。
10. 消毒の徹底。1時間おきに10分おきに換気、消毒に努めています。